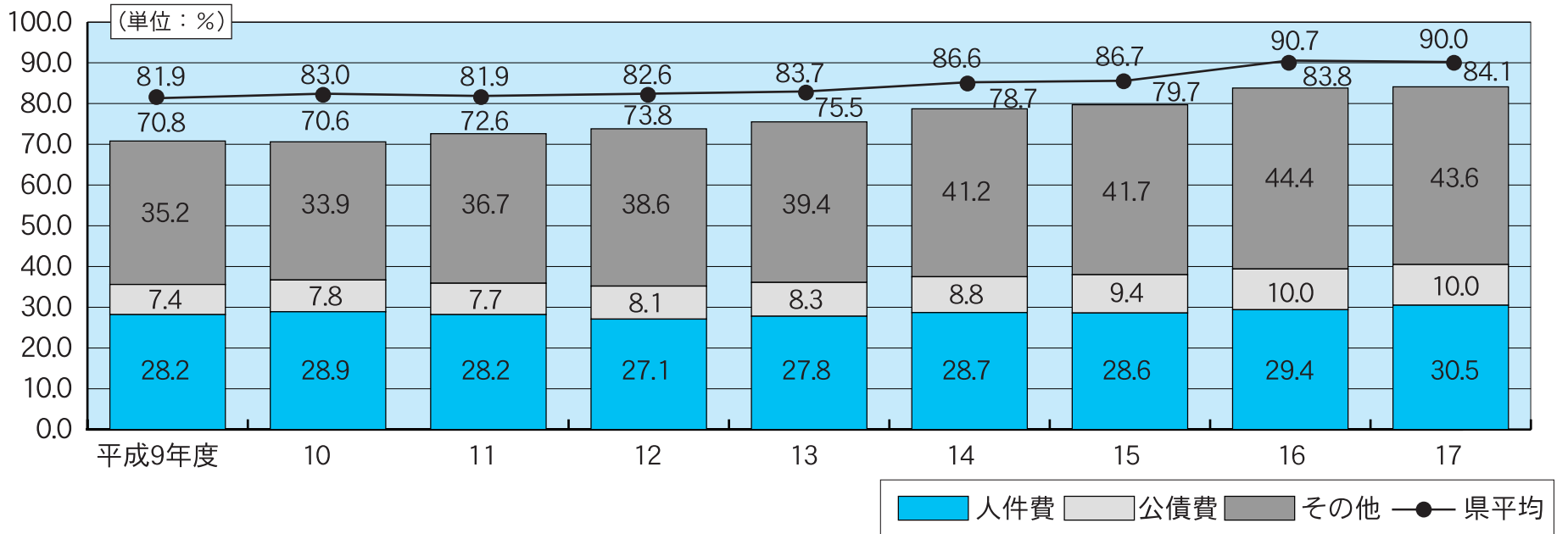


◆ 経常収支比率の推移

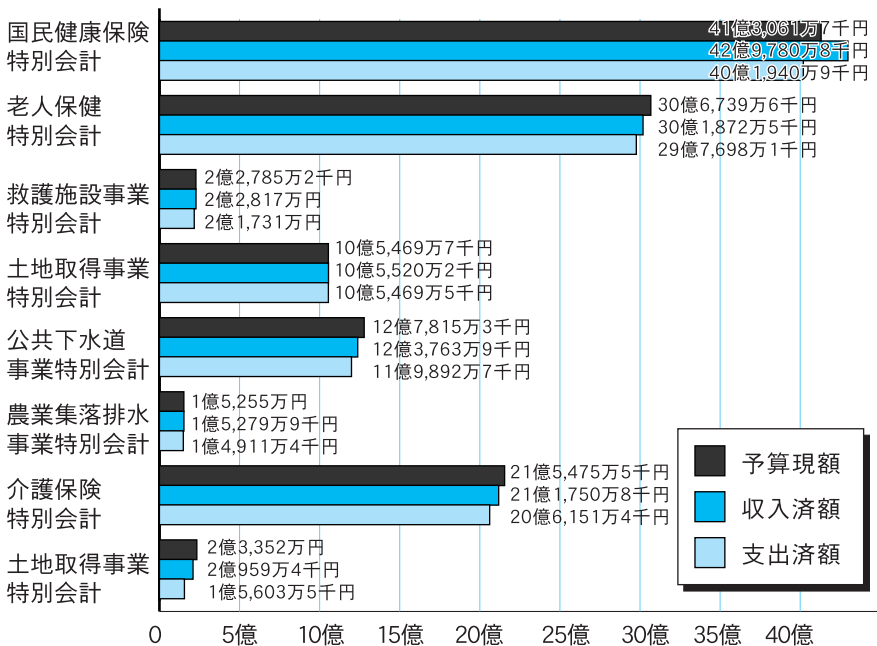
毎年支出が必要となる義務的経費が増加傾向にある一方で、経常一般財源が減少傾向にあるため、経常収支比率は上昇しています。

一般に、経常収支比率は財政構造の弾力性を表す指標と言われています。この比率が高くなるほど財政構造の弾力性がなくなり、社会経済や行政需要の変化に適切に対応していくことが難しくなっているとされます。(経常収支比率とは、毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源、減税補てん債および臨時財政対策債の合計額に占める割合のことを言います。)



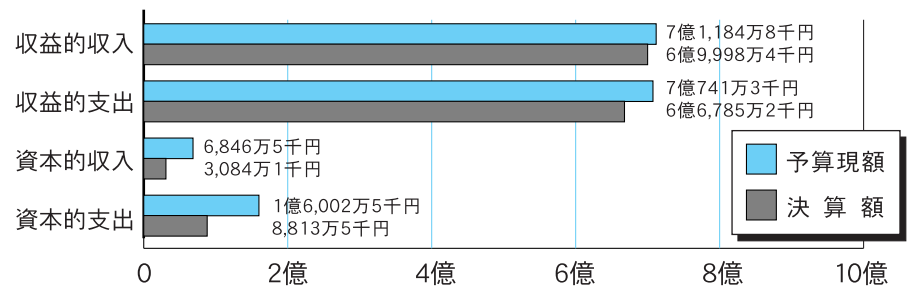
◆平成17年度 特別会計決算状況

特別会計の決算状況

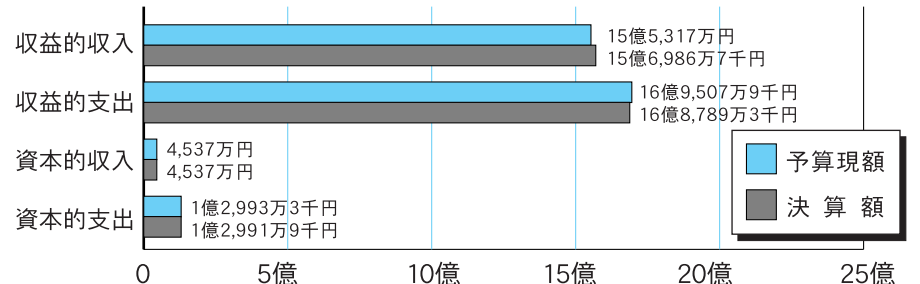


◆平成17年度 企業会計決算状況

ガス会計の決算状況

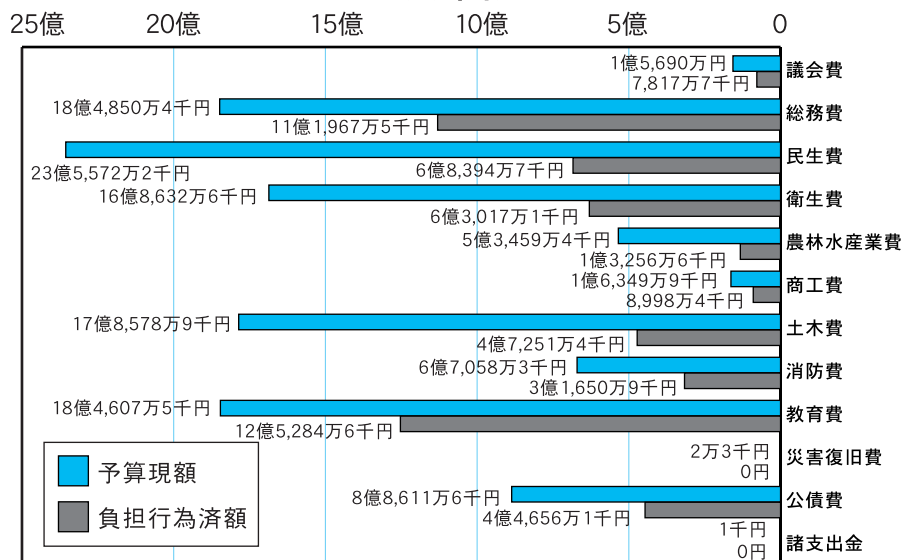


病院会計の決算状況

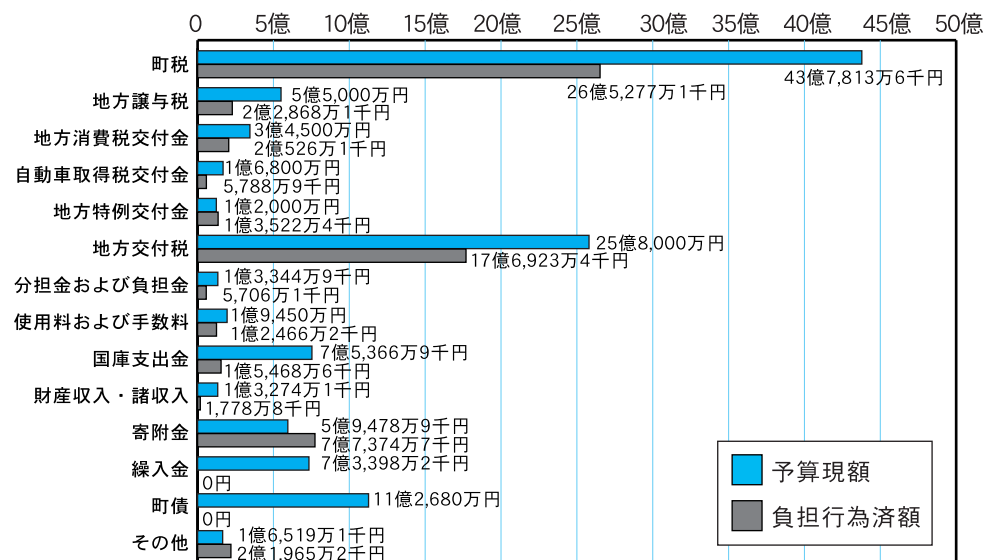


◆平成18年度 一般会計上半期(4~9月)の予算執行状況

(歳出)



(歳入)



◆平成18年度 特別会計上半期(4~9月)の予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	負担行為済額	負担行為率
国民健康保険	4,340,055	1,453,888	33.5	1,717,054	39.6
老人保険	2,990,619	1,208,744	40.4	1,209,139	40.4
救護施設事業	225,098	88,711	39.4	113,632	50.5
土地取得事業	74,682	507	0.7	0	0.0
公共下水道事業	1,343,993	137,622	10.2	620,743	46.2
農業集落排水事業	161,509	14,470	9.0	76,286	47.2
介護保険	2,275,302	966,594	42.5	885,569	38.9
土地区画整理事業	265,477	2,628	1.0	96,435	36.3

◆平成18年度 企業会計上半期(4~9月)の予算執行状況

区分	予算現額	収入済額/負担行為済額	率
ガス収益的収入	712,066	273,603	38.4
ガス収益的支出	713,689	275,598	38.6
ガス資本的収入	25,366	818	3.2
ガス資本的支出	97,897	25,054	25.6
病院収益的収入	1,849,678	815,080	44.1
病院収益的支出	1,849,678	869,054	47.0
病院資本的収入	43,456	0	0
病院資本的支出	97,685	34,400	35.2